



マンモグラフィを 受けられる方へ

マンモグラフィは早期乳がんも発見できる
乳房専用のX線撮影です。

マンモグラフィは、乳がん
の初期症状の1つでもある
石灰化や腫瘍などを発見
する事が出来ます。



当院のデジタルマンモグラフィ装置

マンモグラフィ画像
(日本放射線技術学会症例
データベースより)

マンモグラフィ検査の手順

入室



脱衣 (上半身脱衣し、
*検査着を羽織ります)



説明・撮影



着衣・終了



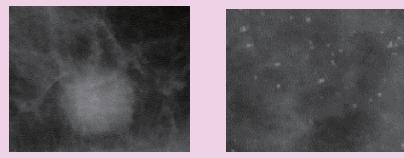
撮影にかかる時間は
10分程度です。

裏面もご参照ください。

マンモグラフィ検査は早期乳がんの発見に有効です

マンモグラフィは触っても分からない小さなしこりや石灰化を見つけることが出来ます。特に初期の乳がんにみられる細かい石灰化の描出に優れています。

当院のマンモグラフィ装置は $50\mu\text{m}$ (ミクロン)という細かさの画像を採用しているため、腫瘍をはじめ石灰化の大きさや形状をより精細に表現することができます。



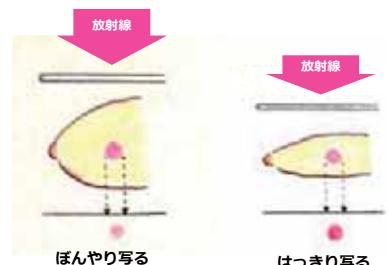
小さいしこり
石灰化

シャープペンシルの芯の太さ = 0.5mm
その $1/10$ の太さ = 0.05mm

$0.05\text{mm} = 50\mu\text{m}$
シャープペンシルの芯の太さの約 $1/10$ の太さの石灰化の描出ができます。

マンモグラフィ検査について

乳房を片方ずつプラスチックの板で伸ばして固定します。このとき乳房を出来るだけ薄く引き延ばし、しっかりと固定して撮影をする検査です。
なお、痛くて我慢出来ない場合は遠慮なくおっしゃって下さい。
固定の仕方を調節いたします。



乳房を薄く引き延ばし、固定して撮影することで、しこりの影がはっきりと写ります。また被ばくも減らすことができます。



固定するときに痛みを感じる場合があります。痛みの感じ方は個人差がありますので、必ずしも痛いというわけではありません。肩の力を抜いてリラックスすると痛みを和らげることができます。

検査時のお願い

授乳中やペースメーカー使用者、豊胸術を受けた方は必ず担当技師にお伝えください。制汗剤などを使用した際は、検査前によくふき取って頂きます。また、髪の長い方はまとめて頂く場合があります。

